K's NEWS KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3
開催報告
【発行元】全国大学生協連関西北陸ブロック

大兵和エリア 春セミナー2019

開催概要

日程：2019年5月18日(土)～19日(日)
場所：関西学院大学
西宮上ヶ原キャンパス 食堂BIG PAPA

獲得目標

・大学生協の活動に込められた想いを学び、実感する
・想いを活動に込めるプロセスを体感する
・連帯の良さを実感してもらい、今後の連帯参加の第一歩とする

参加者（カッコ内は人数）

近畿大(12),大経大(7),阪南大(5),阪電通(5),阪府大(14),大阪大(15),大教大(3),和歌山(9),大市大(8),阪樟蔭(7),神戸大(23),関学大(12),神外大(10),甲南大(2),兵県大(16),親和女(2),園田女(1),神高専(14)
計18会員165名(グループリーダー含む)

春セミナー2019実行委員の4人

4月28日実施
春セミナーGL会議の様子

00 エリアのみんなで作りあげた春セミナー

4名の実行委員が企画のプレゼンターに！

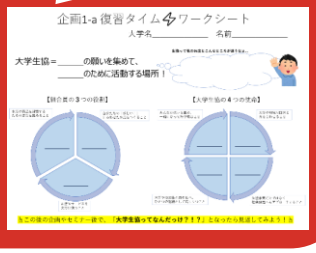
実行委員、学生事務局を含めたエリアの学生委員会の皆でこの春セミナー2019を作ってきました。エリア学生委員会やGL会議の場を使って、実行委員や事務局が作った企画案をブラッシュアップして、本番に臨みました。エリアのみんなの想いが詰まった、そんな春セミナーになりました！

01 大学生協が大切にする想いを学ぶ

大学生協について基礎からわかりやすく学ぶ

企画1-a『大学生協ってなぁに？の時間』では、大学生協の事業、大学生協の成り立ち、組合員の3つの役割、大学生協の4つの使命などを学びました。大学生協に関する知識を一通り学ぶという時間でしたが、参加者は各班のグループリーダーの助けを借りながら、知識の習得に励んでいました。

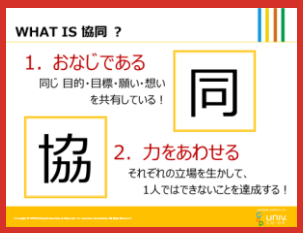
知識を整理するためのワークシート



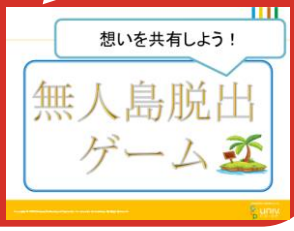
02 「協同」についての理解を深める

想いを共有することが協同の前提！

企画1-b『「協同」を体感する！時間』では、大学生協の4つの使命のうちの協同に注目しました。協同を想いの共有と力を合わせるといった2つの視点でとらえ、今回の春セミナーでは「想いを共有する」に焦点を当てました。参加者は、グループワークを通して想いを共有する大切さに気付けたようです！



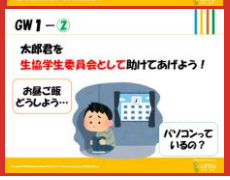
想いの共有について、グループワークを通して実感しました！



03 生協学生委員会を学ぶ

生協学生委員会の立ち位置を知る！

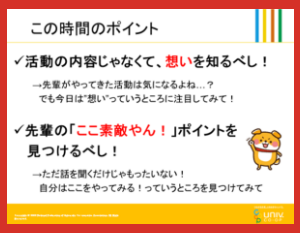
企画2「生協学生委員会の時間」では、一人の大学生を友達として、生協学生委員会としてそれぞれ助けることで、生協学生委員会の特徴を実感しました。生協学生委員会は、大学生協の中にある組織で、大学生協と大切にしたい想いは一緒であり、生協学生委員会の強みは学生目線であることをみんなで確認しました。



04 先輩たちが活動に込めた想いを知る

分人会で先輩たちの想いを直接受け取る！

企画3「先輩の想いを知る時間」では、分人会を実施し、1年間活動してきた先輩がどのような想いを込めて活動に取り組んできたのかを発表しました。参加者は、先輩の話を聞いて、自分も想いをもって活動に取り組んでいきたいという気持ちを高めていました！



当日の分人会の様子

05 自分たちで企画を作る

ここまでの学びを実感に！

企画4の「作ってワクワク!の時間」では、企画作りの手順に関する提起があった後、今までの学びを活かして各班で企画の作成をしました。企画作成後、他の班の作った企画を聞くことや、自分たちの作った企画を他の班に交流するという時間を設けました。参加者からは、「同じ背景から作られた企画なのに、企画自体は異なるものになっていて面白かった」や、「複数人で企画を考えると、自分では思いつかないような考えが出てきて面白かった」などの声がありました！！

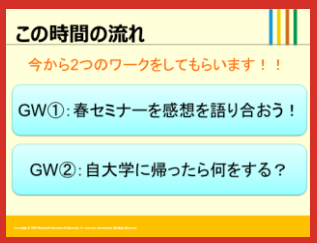
各班で企画を作る様子

自分たちで作った企画を他の班に発表する様子

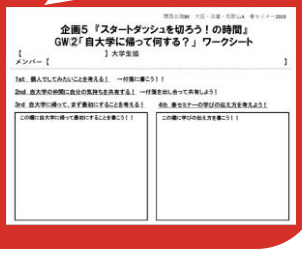
06 これから始まる生協学生委員会の活動に向けて

生協学生委員会活動のスタートダッシュ！

企画5「スタートダッシュを切ろう！の時間」では、自大学の参加者同士で集まり、春セミナー全体の感想を共有しあったり、自分が自大学に帰ってしてみたい活動について話しあいました。多くの参加者がこの春セミナーを通して、自大学に帰って活動をしている自分や自大学の仲間をイメージすることができました！参加者の皆さんの今後の活躍を期待しています。



グループワークで使用したワークシート



大阪・兵庫・和歌山エリア

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

4 質の高い教育をみんなに

17 パートナーシップで目標を達成しよう

エリアの皆さん、ありがとうございました！

今回の春セミナーはエリアの皆さんの協力なしでは成功はありませんでした。当日GLをしてくれた皆さん、参加促進をしてくれた皆さん、本当にありがとうございました！

文責：ブロック学生事務局[森田]